

第49回奈良CBC練習会ハンド 2011-02-17

<p>No. 1</p> <p>♠ 83 ♥ 983 ♦ K1087 ♣ 10972</p> <p>♠ AQ102 ♥ A1064 ♦ 72 ♣ 865</p> <p>♠ KJ9654 ♥ 72 ♦ AJ ♣ AQ3</p> <p>♠ 7 ♥ KQJ5 ♦ Q9653 ♣ KJ4</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ QJ7 ♥ AJ974 ♦ AJ ♣ 973</p> <p>♠ K95 ♥ K532 ♦ Q82 ♣ Q104</p> <p>♠ A86432 ♥ 6 ♦ 53 ♣ KJ82</p> <p>♠ 10 ♥ Q108 ♦ K109764 ♣ A65</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ J4 ♥ Q108543 ♦ KQ87 ♣ J</p> <p>♠ KQ982 ♥ K9 ♦ 54 ♣ AK84</p> <p>♠ 763 ♥ 7 ♦ A963 ♣ Q10752</p> <p>♠ A105 ♥ AJ62 ♦ J102 ♣ 963</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ K ♥ AJ932 ♦ AQ9 ♣ K543</p> <p>♠ J862 ♥ Q107 ♦ K7 ♣ Q982</p> <p>♠ A9743 ♥ 4 ♦ J8632 ♣ A10</p> <p>♠ Q105 ♥ K865 ♦ 1054 ♣ J76</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ J6542 ♥ K ♦ 109865 ♣ J5</p> <p>♠ KQ97 ♥ Q10754 ♦ 2 ♣ Q102</p> <p>♠ A83 ♥ AJ83 ♦ J43 ♣ K76</p> <p>♠ 10 ♥ 962 ♦ AKQ7 ♣ A9843</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ Q109753 ♥ K9 ♦ J86 ♣ K7</p> <p>♠ 2 ♥ 107643 ♦ 532 ♣ Q642</p> <p>♠ 6 ♥ AQJ852 ♦ AK4 ♣ AJ8</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ AKJ84 ♥ — ♦ Q1097 ♣ 10953</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ Q6 ♥ A54 ♦ J76542 ♣ 72</p> <p>♠ AK753 ♥ QJ63 ♦ 3 ♣ J65</p> <p>♠ 104 ♥ 108 ♦ 1098 ♣ AKQ983</p> <p>♠ J982 ♥ K972 ♦ AKQ ♣ 104</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ K8432 ♥ Q43 ♦ 96542 ♣ —</p> <p>♠ AJ6 ♥ 108765 ♦ A3 ♣ 1084</p> <p>♠ Q ♥ AJ9 ♦ K10 ♣ AKJ9732</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ 10975 ♥ K2 ♦ QJ87 ♣ Q65</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ K1032 ♥ K5 ♦ 9732 ♣ A52</p> <p>♠ QJ75 ♥ AQ86 ♦ J54 ♣ Q3</p> <p>♠ A86 ♥ 107 ♦ KQ86 ♣ KJ74</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ 94 ♥ J9432 ♦ A10 ♣ 10986</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ J4 ♥ A97 ♦ J974 ♣ Q876</p> <p>♠ A65 ♥ 642 ♦ Q108 ♣ 10542</p> <p>♠ 109873 ♥ QJ8 ♦ 62 ♣ KJ3</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ KQ2 ♥ K1053 ♦ AK53 ♣ A9</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J96 ♥ — ♦ Q62 ♣ K1097632</p> <p>♠ 103 ♥ K1095 ♦ AJ753 ♣ Q5</p> <p>♠ A82 ♥ J8632 ♦ 984 ♣ A4</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ KQ754 ♥ AQ74 ♦ K10 ♣ J8</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ J1083 ♥ Q54 ♦ 10543 ♣ K3</p> <p>♠ AK76 ♥ A1032 ♦ — ♣ AQJ94</p> <p>♠ Q ♥ KJ96 ♦ AK62 ♣ 10872</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p> <p>♠ 9542 ♥ 87 ♦ QJ987 ♣ 65</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ Q843 ♥ QJ83 ♦ 43 ♣ Q108</p> <p>♠ AJ9 ♥ A972 ♦ A6 ♣ 9753</p> <p>♠ K72 ♥ 54 ♦ KQ87 ♣ A642</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ 1065 ♥ K106 ♦ J10952 ♣ KJ</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ AJ74 ♥ K93 ♦ 105 ♣ AK108</p> <p>♠ 9652 ♥ J10842 ♦ 7 ♣ 954</p> <p>♠ K103 ♥ AQ6 ♦ A63 ♣ QJ62</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ Q8 ♥ 75 ♦ KQJ9842 ♣ 73</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AK6 ♥ 1074 ♦ Q42 ♣ J742</p> <p>♠ QJ10972 ♥ K863 ♦ 7 ♣ 93</p> <p>♠ 43 ♥ AQ95 ♦ J865 ♣ K105</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p> <p>♠ 85 ♥ J2 ♦ AK1093 ♣ AQ86</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ QJ9 ♥ K87642 ♦ A4 ♣ 107</p> <p>♠ K64 ♥ A5 ♦ Q10873 ♣ KQ4</p> <p>♠ A108 ♥ QJ10 ♦ J62 ♣ A653</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ 7532 ♥ 93 ♦ K95 ♣ J982</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ QJ9 ♥ Q96 ♦ K75 ♣ 8653</p> <p>♠ 5 ♥ K108542 ♦ 108643 ♣ 4</p> <p>♠ 10643 ♥ AJ ♦ 9 ♣ AKJ972</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ AK872 ♥ 73 ♦ AQJ2 ♣ Q10</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ AKJ82 ♥ 9863 ♦ A65 ♣ 4</p> <p>♠ Q65 ♥ 542 ♦ Q1097 ♣ QJ5</p> <p>♠ 10743 ♥ 10 ♦ 843 ♣ A10983</p> <p>♠ N ♥ W   E ♦ S</p> <p>♠ 9 ♥ AKQJ7 ♦ KJ2 ♣ K762</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ A10864 ♥ 93 ♦ 86 ♣ Q854</p> <p>♠ K2 ♥ QJ1042 ♦ AJ107 ♣ A7</p> <p>♠ QJ973 ♥ K87 ♦ 43 ♣ KJ10</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S</p> <p>♠ 5 ♥ A65 ♦ KQ952 ♣ 9632</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ Q83 ♥ AJ10974 ♦ 74 ♣ J5</p> <p>♠ K62 ♥ — ♦ 10852 ♣ AQ10932</p> <p>♠ 1097 ♥ Q853 ♦ Q9 ♣ K864</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p> <p>♠ AJ54 ♥ K62 ♦ AKJ63 ♣ 7</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ J842 ♥ 86 ♦ KQ1074 ♣ K10</p> <p>♠ A76 ♥ KQJ ♦ A982 ♣ 654</p> <p>♠ — ♥ A109752 ♦ 65 ♣ QJ873</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p> <p>♠ KQ10953 ♥ 43 ♦ J3 ♣ A92</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 83  
♥ 983  
♦ K1087  
♣ 10972

♠ AQ102  
♥ A1064  
♦ 72  
♣ 865

N			
W	X	E	
		S	

♠ 7  
♥ KQJ5  
♦ Q9653  
♣ KJ4

♠ KJ9654  
♥ 72  
♦ AJ  
♣ AQ3

N E S W  
P 1♠ 2♦ 3♠  
P 4♠ end

N E S W  
P 1♠ 2♦ 3♦  
P 4♠ end

Eの1♠に対してSで2♦のOCをするか(左)、ダブルを掛けるか(右)?  
5枚の♦が弱いのでダブルの方が良いと考える。Eの2♦OCの時、および  
ダブルの後のWのビッドはペアーの約束により異なる。3♠をビッドして  
Invitationするか、3♦のCue-bid or 2NT(♠3枚以上10~12hcp)で  
Invitationする(Wは♠にサポートがあるので10hcpあるがリダブルは掛  
けない。リダブルを掛けるのは暗にサポートを否定)。  
4♣/E OL: ♥K Declarerで考えると♠6♥1♦1♠1の9個はほぼ  
確実で、♣Kのフィネスが効けば4メイク出来ると考えられる。♣KがSに

N E S W  
P 1♠ X 3♠  
P 4♠ end

N E S W  
P 1♠ X 2NT  
P 4♠ end

あればダウンは仕方ないか? EndプレーでSから♣をリードさせれば♣Kがドチラにあっても良いが・・・  
その為に途中でNIに入って♣を出されることを避けたい。そこで、OLに対しては♥Aをダックし、2巡目に勝ち、♦2を引いてハンドから  
♦Jを出しSに負ける。Sが♠を出してくればダミ-の♠Aで勝ち、♥6を引いて、ハンドの♠9でラフする。次いで♦Aを勝ち、♠を出して  
ダミ-の♠Qに入ると、EWの残り6枚は左下のようにになっている。ここでダミ-から♥10を引い  
てハンドから♣3を捨ててSにスローインすれば、4メイクは確実になる。このためには途中  
でNIに入らないように細心の注意をする。OLでの♥Aのダックと♦JをSに勝たせることが大切。

♠ 102  
W ♥ 10  
♣ 865

♠ KJ6  
E ♥ —  
♣ AQ3

No. 2

♠ QJ7  
♥ AJ974  
♦ AJ  
♣ 973

♠ K95  
♥ K532  
♦ Q82  
♣ Q104

N			
W		E	
		S	

♠ 10  
♥ Q108  
♦ K109764  
♣ A65

♠ A86432  
♥ 6  
♦ 53  
♣ KJ82

N E S W  
P P 1♣  
1♥ 1♠ 2♥ P  
P 2♠ 3♥ P  
end

N E S W  
P P P  
1♥ 1♠ 3♥ (3♠)  
4♥ (2♠)  
end

3rd ハンドのWは10hcpであるが超バランスハンドであるのでパスが普通であるが、人によっては  
1♣でオープンする人がある(余り推奨出来ない)。Wがパスした時にもNの1♥に対して、Eで1♠の  
OCをする人としらない人がある。OCがあった時はSは2♥、3♥ or 2♠(Cue-bid)をビッドする。  
OCがない時は、SはDrury 2♣でレスポンスし、何れにしても、3~4♥になる。NがJが3枚ある  
13hcpのハンドを如何に評価するかである。チーム戦の時は4♥までビッドすることが多いと考える。  
4♥/N OL: ♠A(Wは♠9) 続いて♠4 or ♣2(ダミ-の長い♦を生かす  
ためのダミ-へのエントリ-を潰す意図あり)。Eから♦は絶対に触らない!  
若し、Wに♦A(AQ)ある時は何れ取れる。♣が2ルーザ-になる可能性高く、  
♠1♥1のルーザ-が出るとダウンになる。Eが♦を出す4メイク。  
尚、3♠/Eは1ダウンが普通(ルーザ-♠1♥1♦2♣1)。  
24テーブルのチーム戦で4♥/N 8T(M6T、D2T); 3♥/N 4T; 2♥/N 3T;  
4♠X/E 4T; 3♠/E 3T その他2Tであった。

No. 3

♠ J4  
♥ Q108543  
♦ KQ87  
♣ J

♠ KQ982  
♥ K9  
♦ 54  
♣ AK84

N			
W	—	E	
		S	

♠ A105  
♥ AJ62  
♦ J102  
♣ 963

♠ 763  
♥ 7  
♦ A963  
♣ Q10752

N E S W  
P P 1♠  
P 2♠ P 3♠  
P P end

N E S W  
P 1NT P 2♠  
P 2♠ end  
(1NT Forcing)

Wの1♠にNが2♥のOCをせずにパスすると、2~3♠/Wに簡単に決まるが、N  
NがOCすると♠と♥の競り合いとなり、4の代まで競り上がる可能性が高い。  
お互いに3の代はメイク出来る可能性は高いと考えているが、4の代はメイク  
の可能性は低いと考えているので、何処で幕引きをするかである。 ???  
4♥/N OL: ♠7 Declarerで考えるとルーザ-は♠1♦1♠1ありメイクに (4♥ 4♠ ???)  
には、♥をノールーザ-にする必要がある。プレーとしてはKが欠けている10枚  
カードはフィネスをするのが常道である(♥KがEにある確率50%、シングルトン♥KがWにある確率は  
13%である)。フィネスが成功せず1ダウンになる。  
4♠/W OL: ♣J or ♥5 ♣Jはダミ-の♣Qで勝ち♠3を引く、SはNの♣Jはシングルトンと考え  
♠Aで勝ち♣6をリターンしてNがラフする。Nが何を出してもダミ-かハンドで勝ち、♠を集めて♣の5枚目  
でハンドの♦を捨てて、ダミ-から♥7を引けば4メイクは固い(♥AがNに在れば3メイクだが・・・)。  
OL: ♦K Declarerは♦Aで勝ち、♠3を引いてハンドから♣Kを出す。これが勝てるので、♣Qでダミ-に  
渡り、再度♠を引くプレーで4メイク出来る。但し、♠をダミ-から2回引かないと♠でルーザ-出て1ダウンになる。  
18テーブルのペアー戦: 4♠/W 7T(M 4T、D 3T); 3♠/W 5T(4M 3T、3M 2T); 5♥/N 2T(2D); 4♥/N 2T(1D)  
ビッドとプレーの難しいハンドである。

## No. 4

♠ K			
♥ AJ932			
♦ AQ9			
♣ K543			
♠ J862	♠ A9743		
♥ Q107	♥ 4		
♦ K7	♦ J8632		
♣ Q982	♣ A10		
	♠ Q105		
	♥ K865		
	♦ 1054		
	♣ J76		

N	E	S	W
1♥	1♠	2♥	2♠
3♥	P	P	3♠(P)
P	end		

Nの1♥に対してEはVulでA2枚の9hcpながらパートナーが最初パスしているの、1♠のOCを掛ける人が多いと考えます(パスも良いがビッドするのはこの機会しかない)。

この後、お互いに9枚メジャーの♥と♠の争いになる。

EがOCをしない時はSが2♥にレイズし、Sが3♥でInvitationするがSはパスして、そのまま決まる。

3♥/N OL: ♠A→♠5→♠2→♠K 続いて♠4? 或いは♣A 次に♣10もあり得る。

♥Qに負けると♦Kフィネスをしても3メイクは微妙である。

3♠/E OL: ♥5 Sのリードが4th-bestならEは♥が1枚で大きなカードは無いはずでWのカードより大きなカードを出せば勝てるはずである。♥を続けEがラフし♠A♠4を出して負けに行く。

3♠は1~2ダウンになりそうである。

BothVulの競り合いは注意が必要で2ダウンは避けたい。

N	E	S	W
1♥	P	2♥	P
3♥	end		

## No. 5

♠ J6542			
♥ K			
♦ 109865			
♣ J5			
♠ KQ97	♠ A83		
♥ Q10754	♥ AJ83		
♦ 2	♦ J43		
♣ Q102	♣ K76		
	♠ 10		
	♥ 962		
	♦ AKQ7		
	♣ A9843		

N	E	S	W
P	1♣	P	1♥
P	2♥	P	3♥(4♥)
P	P(4♥)	end	

マイナーの強いSはEの1♣にOCもダブルも出来ずにパスせざるを得ない。Eの2♥レイズに対してWが3♥でInvitationするか、一気に4♥をビッドするかは微妙な判断。性格が出易い。

また、Wが3♥をでInvitationしてきた時に、Eがパスするか4♥をビッドするかも問題であるが、パスが普通である。冒険するならWで4♥をビッドするのが良い。

4♥/W OL: ♦10 Declarerは♦の2巡目をラフしハンドから♥10を出すとNから♥Kが出て、♣で

2ルーザー出ても4メイクは固いことが判明。♥を3巡集め♠3-3を狙うも5-1であることが判ったので、♣Aに負に行き、♣Qを取ると、♣Jが出て♣10が勝てて5メイクになる。

14テーブルのチーム戦で半数の7テーブルで4♥がビッドされたが、残りは2~3♥で止まった。

## No. 6

♠ Q109753			
♥ K9			
♦ J86			
♣ K7			
♠ 2	♠ 6		
♥ 107643	♥ AQJ852		
♦ 532	♦ AK4		
♣ Q642	♣ AJ8		
	♠ AKJ84		
	♥ —		
	♦ Q1097		
	♣ 10953		

N	E	S	W
	1♥	1♠	P
3♠	X	P	4♥
4♠	5♥	END	
5♠	X	end	

Eの1♥にSで1♠のOCが掛かるので、以後空中戦のビッドが予想される。

1♠のOCに対して弱いハンドのWがパスするか、Preemptiveに4♥をビッドするか両方ある。

パスした時はNが3♠をビッドする。何れにしてもEが場合によってはスラムを狙えそうな強いハンドをしているので♥と♠で5の代まで競り上がる可能性が高い。

5♥/E OL: ♠K この後、Sが何を出すかであるが、♠を続けると5メイクになるが、♦の場合は

2ダウンになる可能性が高く、♠or♣の時は1ダウンになる。ダミーへのエントリーが無く、Declarerのプレーが限定される。但し、2nd リードが♣の場合♣Qでダミーに入り、♥Kのフィネスをすれば5メイクするがその根拠になる情報は無く、11枚フィットの♥は♥Aをタタクのが常道で1ダウンが相場。

5♠X/S OL: ♥4→♥9→♥Q→♠4(ラフ) ♠を集め♦AKに負ければ1ダウンしかない。

OLが♣2で、ダミーから♣7を出された場合に、EがSの♣は2枚以上あると考えて、感良く♣Jを出せば(Sの♣Qに負けても損にはならない)2ダウンになる。Eが♣Aで勝つと♦AKを勝って1ダウン

38テーブルのペアー戦でのコントラクトは 5♠&5♠X/S 12T; 5♠&5♠X/N 4Tあり、5♠まで競った テーブルと、5♥/E 15T が拮抗した。ただ、5♥ 5メイクが4テーブルあった。多分OLが

♣で♠と♥Kには負けるがDeclarerが♥を3~4巡集めた時、Sが♣を捨てたので、ダミーの♣の4枚目が勝てたためと推定できる。

No. 7

♠ Q6  
♥ A54  
♦ J76542  
♣ 72

♠ AK753 ♠ 104  
♥ QJ63 ♥ 108  
♦ 3 ♦ 1098  
♣ J65 ♣ AKQ983

	N		
W	+	E	
	S		

♠ J982  
♥ K972  
♦ AKQ  
♣ 104

N E S W  
1♦ 1♠  
2♦ P P 2♥  
3♦ P P 3♠(P)  
end

ピッドは♦と♠の競り合いとなるが……  
3♦/S OL: ♠K Wは♠A(Eは♠10、4)、♠5を続ける。Declarerはダミーから♣2を捨てEがラフするが、この後、♣1のルーザーが出て3メイク。Wが♠を続けず♥Qを出せば4メイクになる(♦を集めた後、♠でダミーの♣を2枚捨てる)。また、♣5にスイッチすると♣AKのルーザーがあり、3メイク。  
3♠/W OL: ♦5 OLを♦Kで勝ったSが♦Qを続けるとWはラフするが、この後、♠2、♥2のルーザーがあり、1ダウンは避けられず、プレーによっては2ダウンになる。EWで4メイクする♣をビッドするチャンスは無い。  
Nの2♦に直ぐEで3♣をビッドするのはVulではどうか？良いとは言えない。普通Wはパス出来ないので3の代でメジャーをビッドしてくる可能性が高く対応に困る。

No. 8

♠ K8432  
♥ Q43  
♦ 96542  
♣ —

♠ AJ6 ♠ Q  
♥ 108765 ♥ AJ9  
♦ A3 ♦ K10  
♣ 1084 ♣ AKJ9732

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 10975  
♥ K2  
♦ QJ87  
♣ Q65

N E S W  
P 1♣ P 1♥  
P 3♣ P 3NT  
end (5♣)

Eの3♣のリビッドに対するWのビッドは3♥、3NT、5♣の何れにするか判断に迷う。3♥をビッドするには5枚の♥が弱いので、♦に不安があるが3NTをビッドするのが妥当か？ Aが2枚あるので5♣も悪くないと考える。Wが3♥をビッドすると4♥/Wになる。  
3NT/W OL: ♠3 ダミーの♠Qが勝つので、♣Aを取るとNがショウアウトするが、♣Qに負ければ5メイクは固い。OLが♦でも4メイクは固い。  
5♣/E OL: ♠5 OLは♠Kのアンダーリードとは考え難いので、♠Aで勝ち、ダミーから♣4を引くとNがショウアウトして♣Qのルーザーがありピンチ！メイクには♥を1ルーザーにしなければならない。ルーザーを1個に出来るのは♥KQがNSに分かれていて、ダミーから2回♥を引ける時である。そこでハンドの♣Aを勝ち、♣3を出してSの♣Qに負ける。この後、♣10でダミーに入り♥10を引いてハンドから♥9を出して♥Kに負けるが、♦Aをエントリーに再度♥を引いて♥Qのフィネスをして5メイクになる。  
4♥/W OL: ♦4 (or ♠3) Declarerで考えると♥K♥Q負けると他のルーザーは1個以内にしたい。そこでダミーの♦Kで勝ち、♠Qを引いて♠Aでオーバーテイクし、♠6を出してダミーでラフし、♥Aを勝ってから♦Aでハンドに戻り、再度♠をラフして♣Aを引くとNでラフされた。Nは♠ or ♦を出すか？ハンドでラフして、♥を出すか？♥Kと♥Qが同時に出るので4メイクする。実際のゲームでは3NTが最も多く、4♥、5♣の順であった。4♥、5♣はダウンもあった。

No. 9

♠ K1032  
♥ K5  
♦ 9732  
♣ A52

♠ QJ75 ♠ A86  
♥ AQ86 ♥ 107  
♦ J54 ♦ KQ86  
♣ Q3 ♣ KJ74

	N		
W	—	E	
	S		

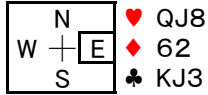
♠ 94  
♥ J9432  
♦ A10  
♣ 10986

N E S W  
P 1♦ P 1♥  
P 1NT P 3NT  
end (2NT)

Eが1NTのリビッドしてきたので、Mionrに7枚以上あるハンドと推定される。  
Wは♣のことは心配せず3NTをビッドする(2NTのビッドもあり得る)。  
3NT/E OL: ♥3→♥6→♥K→♥7 Nは♥5をリターンする。Declarerで考えて各スーツ2個は勝てるが、もう1個勝つには如何するか？♥のリターンを♥Qで勝ち、♦3-3の分かれを狙って♦4を出して、ハンドから♦Kを出す。♦Aで勝ったSが何を出すか？♣Lowをリターンすると♣で3個勝てるようになる。  
♥2を出した時にダミーら♥8を出すか？♥で3個勝てるようになる。♣10を出してダミーから♣Qが出ない時はNが♣Aをダックするのが面白い。3NTがメイクするかダウンするかは微妙であり、実際にも5分5分であった。  
また、ペア戦のゲームであったので2NT/Eで止まったペアーが1/3のテーブルであり、意外に多かった。チーム戦なら3NTが圧倒的に多くなるかも知れない。

No. 10

♠ J4		♠ 109873
♥ A97		♥ QJ8
♦ J974		♦ 62
♣ Q876		♣ KJ3
♠ A65		♠ KQ2
♥ 642		♥ K1053
♦ Q108		♦ AK53
♣ 10542		♣ A9



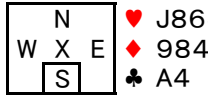
N	E	S	W
	P	1♦	P
1NT	P	3NT	end

Nの1NTに19hcpあるバランスハンドのSは3NTをビッドするのが普通。  
 3NT/N OL: ♠10 Wは♠Aで勝ち、♠6をリターン。Declarerのウイナーは♠2♥2♦2♣1の  
 7個は確実に、♦が3-2の分かれなら♦の4枚目が勝てるが、3メイクにはあと1個不足。  
 狙い目は♥が3-3の分かれで4枚目を勝つか、或いは♣KがWにあることに賭けることである。

何れにしても♥と♦で各1回負ける必要があるので、♠が5-3の分かれの時にダウンの可能性はあるが仕方なし。  
 そこで、♠の2巡目をダミーで勝ち、♥を出してハンドの♥Aに入り、♥7を出すすとEから♥Jが出てダミーの♥Kで勝つ。♥5を出し♥Qに  
 負ければ♥の4枚目が勝てる。Eからの♠をダミーの♠Kで勝ち、♥10を勝ってから、♦A♦Kを勝って♦3を出して負けに行く。これが  
 EWDチラに入るかにより明暗が分かれる(♠が4-4の分かれなら良いが、5-3の分かれの時に、5枚の方に入ると1ダウン)。  
 このハンドは♦と♥をどちらを先に負に行くかでも明暗が分かれるので、差が出て仕方がないが、明確な意図を持つたプレーを  
 進めるべきである(不成功でも納得できる)。

No. 11

♠ J96		♠ A82
♥ —		♥ J8632
♦ Q62		♦ 984
♣ K1097632		♣ A4
♠ 103		♠ KQ754
♥ K1095		♥ AQ74
♦ AJ753		♦ K10
♣ Q5		♣ J8



N	E	S	W
		1♠	2♦
2♠	P	3♠	P
P(4♠)		end	

Sの3♠リビッドにNがパスするか4♠にレイズするかは、意見が分かれる。  
 Sのハンドは♠3枚サポートと6hcpとボイドがあるハンドなので、判断が難しい。  
 4♠/S OL: ♥10 ダミーから♣2を捨てて、ハンドの♥Qで勝つ。Declarerとしては♠♦♣の3Aが  
 無いので、♥を2回ダミーでラフしてもメイクの見通しは立たない。第2トリックでは、♥4を出してダミー  
 でラフし、♦2を引いてハンドから♦Kを出すWは♦Aで勝ち、♠3を出して来てEが♠Aで勝ち♠8を出し  
 てくる。Declarerは♠K♠Qを取り♣Jを出す。Wが♣Qをカバーすると♣K→♣Aとなり、幸運にもダミー  
 の♣がエスタブリッシュして4メイクする。♣JにWが♣5を出した時は♣AはEにあると考えて(ダミーの長い♣を見てWに♣Aがある  
 時にダックするとは考え難い)、♣Jをそのまま流すのが面白い。そうすると、このハンドは4メイクになる。  
 OL: ♦A 続いて♠3の時は♠6→♠A→♠4、♠2のリターンをハンドで勝ち、♥4を出してダミーでラフした後、♦Kでハンドに戻り、  
 ♠を集めてから♣Jを出す。上記と同様の方になるが、Eで♣Aをダックすれば♥で2ルーザー出て2ダウンになる。  
 OL: ♠3 上記と同様であるが、♥をダミーでラフしたあと、ダミーから♦を引いてSの♦KにWが♦Aで勝った時に、Wが何を出すか  
 が問題。♦でダミーに入れておけば良いが、♣ or ♥を出す4メイクの可能性もある。  
 38テーブルのペアー戦 4♠/N 15T (4M 8T; 1D 2T; 2D 3T; 3D 2T): 3♠/N 7T(4M 2T; 3M 2T; 1D 1T;  
 2D 1T) : 5♣/N 3T(5M 1T; 1D 2T) : 3/4♣/N 2T(4M 2T) : 2♠/S 7T であった。  
 3~5♣/NがコントラクトになったのはSが1NTでオープンした為と推定される。

No. 12

♠ J1083		♠ Q
♥ Q54		♥ KJ96
♦ 10543		♦ AK62
♣ K3		♣ 10872
♠ AK76		♠ 9542
♥ A1032		♥ 87
♦ —		♦ QJ987
♣ AQJ94		♣ 65



N	E	S	W
			1♣
P	1♥	P	4♥
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	

WはEの1♥に対して4♥のリビッドするか、4♦のオープナーのSplinter bidをする(4枚サポート  
 で♦が1枚かボイドで4♥をビッドする強さがあることを示す)かがある。  
 何れにしても6♥には到達したい。  
 6♥/E OL: ♦Q Declarerで考えると♣KがSにあるか、♥の両ウエイフィネスを当てて♥Qを  
 捕まれば6メイクする。♥Qのフィネスをどちらの方向にすべきかは情報は無いが、OLをハンドの  
 ♦Aで勝ち、♥6を出してダミーの♥Aに入り、♥10を引いてフィネスをするのが自然である。このハンド  
 はこれが成功して6メイク出来る。♥でルーザーが出た時は♣Kのフィネスを試みる予定。  
 なお、ビッドしたペアーは無かったが、6♣/Wは♥Qのフィネスが必要なく確実にメイク出来る。  
 38テーブルのペアー戦 7♥/E 3T(D 3T) : 6♥/E 21T(6M 13T; 1D 8T) :  
 4/5♥/E 10T: 5♣/W 2T(6M) その他 2Tであった。

N	E	S	W
			1♣
P	1♥	P	4♦
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	

## No. 13

♠ Q843		♠ K72
♥ QJ83		♥ 54
♦ 43		♦ KQ87
♣ Q108		♣ A642
♠ AJ9		♠ 1065
♥ A972		♥ K106
♦ A6		♦ J10952
♣ 9753		♣ KJ

N	
W	E
S	

N	E	S	W
P	1♦	P	1♥
P	1NT	P	3NT
end			

Eは1♦でオープンし、1♥のレスポンスに1NTをリビッドする(最近Eのハンドでオープンせずに最初パスする人は少ない)。Wは3NTにレイズして決まる。  
 3NT/E OL: ♦J 確実なウイナーは♠2♥1♦3♣1の7個で3メイクには2個不足。♣が3-2の分かれなら♣で1個増やせるが、♠QがSにあることを期待するしかないか？ OLはダミーの♦Aで勝ち♣3を引いてハンドから♣Lowを出してSに負ける。Sが♦10を出してくればハンドの♦Kで勝ち、♣4を出す(最初の♣をSは♣Jで勝ったので、♣K or ♣Qを期待)。Sが♦か♣を出してくれば1個増える可能性がある。それでは最後に♠Qのフィネスを試みる予定。N-Sが正しくDefenceすれば1ダウンはする。  
 なお、OL: ♠10(♠5)の時は♠で3個勝てる様になるので、♣を負けた最初に♥にスイッチされなければ3メイクする。チーム戦で3NT/E 21T中 3メイク 13T; ダウン 8Tであった。メイクの原因はSから♠を出したことによると推定される。  
**Defenceは難しい!** OLにTop of Nothingを選ぶのが常に悪いとは限らず、ベストのこともあります。但し、攻撃的なリードではない。

## No. 14

♠ AJ74		♠ K103
♥ K93		♥ AQ6
♦ 105		♦ A63
♣ AK108		♣ QJ62
♠ 9652		♠ Q8
♥ J10842		♥ 75
♦ 7		♦ KQJ9842
♣ 954		♣ 73

N	
W	X
S	E

N	E	S	W
	1NT	P	2♦
P	2♥	P	P
P	end		

Eの1NTにSで2♣(1スーツを示すHamiltonOC)のOCを掛けるか、hcpが少ないのでパスするか？  
 パスの場合はWは弱すぎるハンドなので2♦のJacoby TR. 経由で2♥/Eになる。  
 一方、Sが2♣のOCをした場合はWの2♦に強いハンドのWはダブルをかけ(♠か♣でスーツマッチをすればゲームも夢でない)、Sは3♦をビッドする。これに対してWとNはパスするが、Eは3♥で抵抗する可能性もある。お互いにNonVulなので気楽な競り合いである。

N	E	S	W
	1NT	2♣	2♦
X	2♥	3♦	P
P	P(3♥)	end	

2♥/E OL: ♦K 3♥はよほどのことがないとメイクしないが、2♥はメイク出来そうである。  
 3♦/S OL: ♠2 ♦6♣2♠2のウイナーがあり、ルーザーも♦1♥2♠1なので3メイクは固い。  
 1NT/E OL: ♦K 3~4ダウンになる。

## No. 15

♠ AK6		♠ 43
♥ 1074		♥ AQ95
♦ Q42		♦ J865
♣ J742		♣ K105
♠ QJ10972		♠ 85
♥ K863		♥ J2
♦ 7		♦ AK1093
♣ 93		♣ AQ86

N	
W	E
S	

N	E	S	W
		1♦	P
1NT	P	2♣	P
3♣	end		
(2♦)			

最初パスしているWがSの2♣に2♣のOCを掛ける場合がある。  
 3♣/S OL: ♠Q ダミーの♠Aで勝ち、♣Jを出しEが♣Kをカバーしハンドの♣Aで勝ち、♣Qを勝ち、♦Aを取ってから♦3を出してダミーの♦Qに入り(Wがショウアウト)、♦4を引いて♦Jのフィネスを行い、これが勝るので♦を続け、Eにラフさせる。以後♥に2ルーザー出て4メイク。  
 3NT/N OL: ♥5 EWは♥を4個勝ち(Nは♠6を捨てSは♣2個捨てる)、Eが♣4を出して来るとハンドの♠Aで勝ち、♦を出して♦Aで勝ち、♦3を引くとWがショウアウトするが、ハンドの♦Qで勝って♦Jのフィネスをして♦を勝ち、♠Aでハンドに戻り、♣を出して♣Kのフィネスを試みるとこれが成功するので3メイクになる。但し、♦の扱いを間違えるとメイク出来ない。  
 OL: ♠4 ハンドの♠Aで勝ち上記と同じプレーで3メイクする。  
 なお、3♦/Sは4メイク、2♣/Wは2メイクは出来そうである。  
 ペアー戦で3NT/Nは 4 : 7 でメイクよりダウンが多かったのは如何してか？♥の時にSのディスプレイカード間違い？

N	E	S	W
		1♦	P
1NT	P	2♣	2♠
2NT	P	3NT	end

No. 16

♠ QJ9		♠ A108
♥ K87642		♥ QJ10
♦ A4		♦ J62
♣ 107		♣ A653
♠ K64		♠ 7532
♥ A5		♥ 93
♦ Q10873		♦ K95
♣ KQ4		♣ J982

	N		
W	—	E	
	S		

N E S W Nの1♥のOCの後、Eは2NTをピツとし、Wが3NTにレイズするのが普通である。  
 1♦ 3NT/E OL: ♥9→♥5→?  
 1♥ 2NT P 3NT Declarerで考えると♥は2ストップあり、♠2♣3のウイナーがあるが、♣の4枚目が勝てるとしても1個不足であるので、♦で勝つ必要がある。そこで取敢えず、OLにはダミーから♥5を出す。  
 end  
 これに対してNは何を出すか？ Nから見てDeclarerの♥は QJ10の3枚である(4枚の可能性も)と推定される。ここで♥Kを出して、♥2でダミーの♥Aを追い出しても、Eに♥Qが残っているので、長い♥をエスタブリッシュして勝つためには**エントリーが2回必要**となる。しかし、確実なエントリーは♦Aのみであるので、♦Aが飛ばされる前にSに入ってSから♥を出してもらえを期待してOLには♥Kを出さずに、♥8(出来るだけ高いカードを出し、Sに入った時には♥を出すことを要請)を出すのが良い。OLリードを♥10で勝ったDeclarerが♦2を出してきた時に、Sは直ぐに♦Kを勝ち(普通は2nd Lowであるが)、♥3を出してダミーの♥Aを追い出すのが良い。この後Declarerが再度♦をエスタブリッシュすればNに入るの、残りの♥が勝てるので2ダウンになる。若し、OLでNが♥Kを出し♥を返した時は、♦Aが飛ばされる前にSに入っても、♦が出せないの、4メイクになる。DefenceでのNの♥Kのダックと、Sが♦Kを直ぐ勝つプレーがキーポイントである。多少のリスクはあるが、ダウンを狙った連携プレーが成功した時は気分が良いです。

No. 17

♠ QJ9		♠ 10643
♥ Q96		♥ AJ
♦ K75		♦ 9
♣ 8653		♣ AKJ972
♠ 5		♠ 73
♥ K108542		♥ AQJ2
♦ 108643		♦ Q10
♣ 4		

	N		
W	X	E	
	S		

N E S W Eの1♣に対してSは16hcpあるので、1♣のOCを掛ける(右)よりも、♥が N E S W  
 P 1♣ X 1♥ 短い**テイクアウトダブル**(左)を掛ける人が多いと考える。 P 1♣ 1♠ P  
 X 2♣ 2♠ P SのダブルにWは弱いハンドであるので、パスが普通だが、♥が6枚なの 2♠ P 3♠ P  
 3♠ P P(4♠) end で1♥をビッドする人もある(普通はForcingなので2♣をパスするか**最悪2♥** 4♠ end  
 までビッドすることになるを覚悟)。Wが1♥をビッドした時にNは如何するか。  
 N E S W パス、1NT、**ダブル(Responsive Double)**:レスポンス出来る強さがあるが、ビッドすべき4枚ス  
 P 1♣ X P がないことを示す)が考えられるが、ダブルを掛けるのが普通かも。SのダブルにWがパスした時には  
 1NT 2♣ 2♠ P Nは1NTをビッドする(1♦もあり得る)。このハンドは何れにしても3~4♠まで上がる。  
 3♠ P P(4♠) end 4♠/S OL: ♣4 Eは♠K♣Aを勝ち♣Jを続ける。Declarerはオーバーラフを避けるため、♠Aでラフ  
 する。Declarerで考えると♠♦で9個勝てるが♥の2ルーザーは如何することも出来ない。♠Q♣Jを勝つ  
 と、Wがショウアウトするが♠9を引きEが♠10をカブせなければこれが勝つので、♦Aでハンドに戻り、♠Kで♠10を刈りきり、♦を  
 勝って1ダウンになる。Sがダブルの時は3♠で止まる可能性はあるが、Sが1♠でOCした時は大抵4♠まで上がりそうである。

No. 18

♠ AKJ82		♠ 10743
♥ 9863		♥ 10
♦ A65		♦ 843
♣ 4		♣ A10983
♠ Q65		♠ 9
♥ 542		♥ AKQJ7
♦ Q1097		♦ KJ2
♣ QJ5		♣ K762

	N		
W		E	
	S		

N E S W スラムに行くか行かないか、ビッドの難しいハンドである。 N E S W  
 P 1♥ P Sの1♥にNは4枚サポートがあり、4♥は確実と考えながら♠が強い5枚な N E S W  
 1♠ P 2♣ P ので、1♠のレスポンスをする。Sは♠がボイドで17hcpあるので、やや不満 3NT P (4♣ P  
 4♥ P 4NT P ながら2♣をリビッドする。これに対して、Nは4♥をビッドするのが普通。 4♦ P) 4NT P  
 5♥ P 6♥ end ここでSがスラムトライをするか、4♥をパスするかの判断は難しい。 5♥ P 6♥ end  
 尚、1♥に対する**3NT**が♥4枚サポートと13~15hcpを示すConvention  
 を使用している場合(右)は、**3NT**をビッドし、① Sが直ぐ4NTでスラムトライするか、② 4♣をビッドしNの4♦を聞いた上でスラム  
 トライするかになり、スラムには行きやすい(この場合Nが強い5枚の♠をビッドしないのは気になるが...)  
 実際にペアー戦でのコントラクトは 6♥と4♥が 22:12であった。  
 6♥/S OL: ♥2 Declarerで確実なウイナーは♥5♠♦2でダミーで♣をラフ1回するとしても、♣AがEにあることを期待  
 せねばならず、♠の5枚目を勝つにはハンドで2回ラフすることが必要なのでダミーへのエントリーに注意が必要。このハンド  
 は♠を1回ラフすると♠Qが出るので♠の4、5枚目が勝てるので6メイクは固い。  
 OL: ♣Qの時は最初に♣Aが出るので♣Kが勝てて、♣を2回ダミーでラフ出来るので簡単に6メイクになる。  
**OLが♣Qの時はDeclarerを助け、♥2の時は悩ませる!**

No. 19

♠ A10864		♠ QJ973
♥ 93		♥ K87
♦ 86		♦ 43
♣ Q854		♣ KJ10
♠ K2		♠ —
♥ QJ1042		♥ —
♦ AJ107		♦ —
♣ A7		♣ —

	N		E	
	W	—	E	
		S		

♠ 5		♠ —
♥ A65		♥ —
♦ KQ952		♦ —
♣ 9632		♣ —

N	E	S	W
		P	1♥
P	1♠	2♦	2NT
P	3NT	end	

Eの1♠レスポンスにSが2♦のOCをした時は、Wは2NTのリビッドをして、Eが3NTにレイズする。一方、SがOCをしなかった時は、Wが2♦をビッドして、Eの3♥のプリファランス (Invitation) に、4♥をビッド。

N	E	S	W
		P	1♥
P	1♠	P	2♦
P	3♥	P	4♥
end			

3NT/W OL: ♦8→♦3→♦Q→♦7 DeclarerはSからのリードは歓迎なので、OLには♦Aをダックする。この後Sから何が出されても、♠A♥AIに負けるだけで4メイクする。  
4♥/W OL: ♠A→♠3→♠5→♠2 続いて♠6が出されSがラフし、♦Kをリターンすると1ダウンになる。Declarerで考えると、♠Aと♥AIに負けて♥を刈り上げると♦に1個ルーザーが出て4メイク可能ハンドであるが仕方がない。只、Nから♠を続けられても有難くないので、OLの♠Aの下に♠Kを出すプレーはどうか？Nが♠を出せば♣で3個勝てるようになり、♦を出してくれば1度ダックして3巡目をダミーでラフしてから♥を集めれば4メイク出来る。ダブルダミーででないの♠が5-1の分かれ (Sが1枚の確率は約9%) とは予想し難いので無理かもしれない。

OLが♠A以外の時は4♥のメイクは固い。  
18テーブルのペアー戦で 4♥/W メイク 7T; ダウン 7Tと拮抗し、3NTは2T、その他2Tであった。

No. 20

♠ Q83		♠ 1097
♥ AJ10974		♥ Q853
♦ 74		♦ Q9
♣ J5		♣ K864
♠ K62		♠ —
♥ —		♥ —
♦ 10852		♦ —
♣ AQ10932		♣ —

	N		E	
	W	+	E	
		S		

♠ AJ54		♠ —
♥ K62		♥ —
♦ AKJ63		♦ —
♣ 7		♣ —

N	E	S	W
		P	2♣
P	P	1♦	2♣
2♥	3♣	X	P
3♥	P	4♥	P
		(5♣	
		X end)	

NのハンドでWeak 2♥でオープンするかでビッドは変わるが、Wが♣で介入してくるので♥と♣の争いになる。Weak 2♥に対するSの2NTはOgust (♥3枚以上のサポートと16hcp upでオープナーのハンドの内容を尋ねるConv.) 普通Weak2に対して4トリック以上あり、ゲームの有無を判断するために使用する。Nの3♥は♥の内容は悪い (♥で5hcp以下) がMax. を示す。双方Vulなのでどこまでメイク出来るかであるが、4♥に対して5♣をカプセルかがポイントで5♣にはダブルが掛かるのが順当と考える。

N	E	S	W
		P	2NT
P	P	X	P(3♣)
2♥	P	4♥	P
3♥	P	4♥	P
end			

4♥/N OL: ♣4 OLを♣Aで勝ったWは♣9を返す。Declarerで考えると♥Q♠Kに負けても4メイクは固いと考えられる。♣のリターンをダミーでラフして、♥Kを取るとWがショウアウトするが構わず、♥Kを勝ち♥Jを出して♥に負に行く。♠か♦を出せば4メイク。♥か♣を出せば5メイクになる。  
5♣X/W OL: ♥A OLをハンドでラフし、♣を集めて♦を負に行き、♦ラフでダミーに入り、♠を引くプレーで2ダウン (-500) で納める。  
24テーブルのチーム戦で18Tで4♥がプレーされたが1ダウンが4Tあったのはどうしてか？  
5♣Xまで争ったのは2Tのみであった。

No. 21

♠ J842		♠ —
♥ 86		♥ A109752
♦ KQ1074		♦ 65
♣ K10		♣ QJ873
♠ A76		♠ —
♥ KQJ		♥ —
♦ A982		♦ —
♣ 654		♣ —

	N		E	
	W	X	E	
		S		

♠ KQ10953		♠ —
♥ 43		♥ —
♦ J3		♦ —
♣ A92		♣ —

N	E	S	W
		P	1♠
P	3♠	4♥	4♠
P(X)	end		5♥

WはSの1♠に対して14hcpあるのでダブルを掛ける。これに対するNのビッドはペアーにより異なる(?)。3♠への直接ジャンプか2NT (♠3枚+のサポートと10~12hcp)、♠のサポートと良い5枚(?) ♦を示す3♦ビッド (右; 強いForcingの時) かはペアー-約束 (いずれもGame Invitation) による。Wのダブルに対して、Eはhcpは少ないが6-5-2-0の非常に良い形のハンドなので強気に♥をビッドすることになり、♠と♥の争いになる。

N	E	S	W
		P	1♠
P	2NT	3♥	3♠
P	4♥	4♠	5♥
P(X)	end		

5♥/E OL: ♠K ♠Aで勝ちハンドから♦5を捨てる。♠1♥6♦1計8個のウィナーあるので5メイクには♣で3個必要である。♣AK1092の5枚が抜けている8枚カードで2ルーザーに済ませる最善の方法は、ダミーから♣を2回引くことである。Sに♣AK両方が無い限り2ルーザーで済む。従って♥KQを取りダミーから♣を引きNの♣10には♣Qを被せる！このハンドでは5♥は5メイク。なお、♣2or9のリードなら1ダウンするが現実的なリードでない (Aのアンダーリード)。また、4♠/S ♠1♥2♦1のルーザーあり1ダウンが順当。5♣にはダブルが掛かるのが順当。

以上